大規模小売店舗立地法に基づく意見の概要の公告

大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第8条第1項の規定により聴取した意見について、同条第3項の規定により、次のとおりその概要を公告する。

令和7年4月22日

滋賀県知事 三日月 大造

1 大規模小売店舗の名称および所在地 HYPERBOOKS かがやき通り店・（仮称）キリン堂かがやき通り店 草津市追分南三丁目25番4号

2 意見の概要 草津市からの意見

- (1) 計画地が志津南小学校の通学路に面しているため、関係する学校、町内会等と調整のうえ、児童の安全な通学のための要望があれば真摯に対応すること。
- (2) また、車両等の通行に際しては、安全対策に万全を期すこと。
- (3) 近隣に対し十分な説明を行うこと。
- (4) 店舗設置に伴い、店舗の利用者が増加することで、周辺道路における交通渋滞の発生や生活道路における交通量の増加が予想される。については、誘導方法等について十分に計画を立て、スムーズな交通流動を確保し、交通渋滞が生じないようにすること。
- (5) 店舗改装にかかる工事用車両については、近隣道路の交通等に十分配慮すること。
- (6) 当該地は追分丸尾地区地区計画区域内であり、区域の整備・開発および保全の方針に配慮するとともに、地区整備計画の内容を遵守し、着工の30日前までに都市計画法（昭和43年法律第100号）第58条の2に基づく届出を行い、勧告しない旨の通知を受けること。
- (7) 駐車場法（昭和32年法律第106号）第12条に該当する場合は、届出をすること。
- (8) 屋外広告物を掲出する場合は、草津市屋外広告物条例（平成24年草津市条例第16号）に基づき草津市商工観光労政課に許可申請をすること。（第3種許可地域）
なお、工事現場を覆う防音シート等に記載されたイラスト、社名等も広告物に該当するため、上記と同様に許可申請をすること。
- (9) 工事期間中に発生する廃棄物は、適正に処理すること。
- (10) 事業所から排出される廃棄物については、減量に努めるとともに、可能な限り分別し再資源化を図ること。
- (11) 草津市廃棄物の適正処理および再利用ならびに環境美化に関する条例（平成8年草津市条例第15号）第6条および第21条で定める環境美化の推進に努めること。
- (12) 事業所から排出される廃棄物の保管場所および処理施設については、廃棄物が飛散し、流出し、もしくは地下に浸透し、または悪臭が飛散しないよう必要な処置を講じ、排出量、処理日数、保管、処理方法に応じた十分な面積および施設を確保すること。
- (13) 事業所から排出される事業系一般廃棄物については、自己処理するか、草津市廃棄物の適正処理および再利用ならびに環境美化に関する条例施行規則（平成8年規則第27号）第4条に定める「受入基準」に従って、草津市立クリーンセンターへ自己搬入または、草津市許可業者に委託し処理すること。
- (14) 事業者から排出される廃棄物について、一般廃棄物許可業者および産業廃棄物許可業者に収集を委託する場合は、収集および運搬に際して効率的かつ安全に作業を行えるスペースを設けること。
- (15) 事業所から産業廃棄物が排出される場合には、必要に応じて滋賀県へ指示を仰ぎ適正に処理すること。
- (16) 廃棄物の処理および清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第1条および草津市廃棄物の適正処理および再利用ならびに環境美化に関する条例（平成8年草津市条例第15号）第1条に基づき、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図るために、廃棄物の適正な処理が必要であることから、排出される廃棄物については、草津市廃棄物の適正処理および再利用ならびに環境美化に関する条例（平成8年草津市条例第15号）第20条で定める適正包装の推進に努めること。

3 意見の縦覧場所および縦覧期間

- (1) 縦覧場所
滋賀県総合企画部県民活動生活課県民情報室 大津市京町四丁目1番1号
滋賀県商工観光労働部中小企業支援課 大津市京町四丁目1番1号
草津市環境経済部商工観光労政課 草津市草津三丁目13番30号
- (2) 縦覧期間 令和7年4月22日から令和7年5月22日まで